

《新東名高速道路路線概要》

新東名高速道路は、神奈川県えびなみなみの海老名南ジャンクション（JCT）を起点とし、愛知県とよたひがしの豊田東JCTに至る延長約254kmの高速自動車国道であり、東名高速道路の混雑解消と利用者サービスの向上、東名高速道路の代替性を有する路線、三大都市圏の連携強化という3つの大きな役割を持つ路線であります。新東名高速道路のうち、静岡県内のごてんぼ御殿場JCT～浜松いなさJCT間約145km（連絡路は含まず）については、既に開通しています。鳳来（仮称）トンネルが位置する愛知県内の浜松いなさJCT～豊田東JCT間については、2014年度の開通を目標として、建設事業を実施しています。

《鳳来トンネル（仮称）の概要》

- (1) 場 所 愛知県しんしろしのりもと新城市乗本～愛知県しんしろししもよしだ新城市下吉田
- (2) 延 長 2,528m（上り線）
- (3) 工 事 名 新東名高速道路 鳳来トンネル工事
- (4) 施工業者 清水建設株式会社
- (5) 工法概要 NATM※による補助ベンチ付全断面掘削工法（発破掘削方式）
- (6) 掘削開始時期 2009年9月
- (7) 掘削完了時期 2012年6月

※ NATM（ナトム）とは、ロックボルト及び吹付けコンクリートを主たる支保材料とし、地山の強度劣化を極力抑えながら、地山が持つ支保能力を積極的に活用して掘削を行う工法です。



写真1 トンネル坑内（掘削状況）



写真2 トンネル坑口（東側）